

**緊急実施！**

## 【復興寺子屋】

**茨城、神戸、栃木、佐賀(8/31 豪雨)**

**—水害&復興支援の現場から—**

- ・ボランティアがいない北関東的状况をどうするか？
- ・全国の支援者はどこに行ったのか？
- ・1か月前の水害被災地はどのように復興支援をしているか？
- ・栃木県内各地の温度差、地域差、人手不足格差をどうするか？
- ・これから起こる困難とは何か？
- ・自治会や地域でとりくむべきことは何か？
- ・自治体の役割とは？

●**12/1(日)17-19時、くらはら**

### ●話題提供

- ①村井雅清（被災地 NGO 協働センター代表）阪神淡路大震災の神戸から 24 年間、日本の災害復興支援をリードする人。
- ②横田洋能（茨城 NPO センターコモンズ理事長）水戸市、大子町での救援活動を行う。4 年前の常総市の水害被災地の復興をづづける
- ③立部知保里（CODE 海外災害援助市民センター）8 月 31 日の起こった長崎・佐賀の水害被災地の現状と、市民による復興ボランティアセンターの活動を紹介します。
- ④君嶋福芳（日本災害復興学会・副代表/さくら市職員）栃木県内の復興支援についてこれから何が必要かを考えます。
- ⑤司会/矢野正広（とちぎボランティアネットワーク）

### ●内容

- ①話題提供（30 分）
- ②会場からの話題提供・討論（90 分）

●日時：12 月 1 日(日曜) 17:00-19:00

●場所：とちぎ市民活動支援センターくらはら

電話：0282-20-7131 栃木市境町 19-3